


事業番号	01 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	防災対策推進事業	部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課		
		実施期間	S38 ~	E-mail	bosai@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 現状と課題

目指す姿	・被害を最小限に抑えるため、市町村や関係機関と連携し、迅速かつ確実な対応を図ることができる危機管理体制が構築されており、平時から災害発生時に役立つ効果的な訓練の実施や燃料備蓄などの備えの充実がなされている	
これまでの取組	・令和元年東日本台風災害の記録や記憶を保存・継承するため、デジタルアーカイブを構築し、令和3年10月に公開 ・噴火災害を語り継ぎ、御嶽山地域の魅力を発信する「御嶽山火山マイスター」を認定	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	「猪の満水」(令和元年東日本台風災害)等デジタルアーカイブ事業については、多くの関係者から幅広く資料収集を行うことが課題 また、御嶽山地域においては噴火災害以降山頂周辺区域の立入規制が続いており、安全対策の推進により早期の規制緩和が待たれている	デジタルアーカイブを通じた災害伝承について、信州大学、関係市町村と検討を進める 御嶽山地域においては、安全対策の支援を実施し、早期対策が図られるよう、避難施設整備に係る財政的支援を進めていく

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓ 「猪の満水」(令和元年東日本台風災害)等デジタルアーカイブ事業 令和元年東日本台風災害の記録や記憶を保存・継承するため信州大学との共同事業により専用サイトを構築し、令和3年10月に公開。令和4年度も引き続き、県・市町村・関係団体から、資料を収集し公開することにより、地域の災害伝承、防災対策を推進	
	✓ 火山避難施設整備支援事業 平成26年度の御嶽山噴火災害は、戦後最悪の火山災害となったが、今後、噴火が発生した際に登山者の安全を確保するため、避難施設の整備が必要であることから、火山避難施設の整備に当たって、国の補助に加えて補助を行い、噴火災害に対する防災体制の早期構築を図る	
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】 災害資料のデジタルデータ化、IT技術を活用した登山者調査、講習や審査のオンライン化 【共生社会づくり】 御嶽山ビジターセンターを核とした、様々な主体による火山防災啓発の推進 【学びの県づくり】 デジタルアーカイブ資料の防災教育への利活用、火山防災力向上及び安全登山に関する学習活動の推進	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	「猪の満水」災害デジタルアーカイブ公開資料数(写真、動画等)(累計)	件	—	—	—	—	1,200	2,400		69,861		
2	御嶽山火山マイスター認定者数(累計)	名	14	↗	16	↗	18	20	2,707,253	372,438	要求 105,831 予算案 97,072	
3									815,988	46,567		
4									3,523,241	488,866	要求 105,831 予算案 97,072	
5									1,170,784	109,226	要求 76,440 予算案 62,949	
									3,435,931			
									7.0	7.0		7.0
設定理由	成果指標	1.令和元年東日本台風災害等に関するより多くの資料を公開することが、災害記録の伝承、地域防災力の向上に繋がるため 2.御嶽山火山マイスターの地域に根差した活動により、地域及び登山者双方の火山防災力向上に繋がるため										
	目標値	1.令和3年度と同数の1,200件の新たな資料の公開を目標とする 2.御嶽山ビジターセンターを拠点とした活動の展開に必要な体制を確保することを目標とする										
予算要求からの主な変更点	実施方法の見直しにより、御嶽山の安全登山・防災啓発事業の委託料等について減額											

事業番号	01 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	防災対策推進事業		部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算		
1	防災会議費	712 千円	680 千円	要求 予算案	680 680 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	防災会議	直接	災害対策基本法、県地域防災計画に基づく災害・減災対策の推進に関し、防災関係機関等により協議を実施			

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算		
2	「猪の滴水」(令和元年東日本台風災害)等デジタルアーカイブ事業	- 千円	9,492 千円	要求 予算案	9,966 9,966 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	令和元年東日本台風災害等の被災・復旧・復興に関する資料の収集	負担金	令和3年10月に災害デジタルアーカイブサイトを公開。令和4年度は引き続き、県・市町村・関係団体から資料を収集し、同サイトで公開			

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算		
3	火山避難施設整備支援事業	- 千円	23,333 千円	要求 予算案	32,226 32,226 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	火山避難施設整備の支援	補助金	長野県に關係する活火山において、火山防災対策の推進にあたり市町村が行う登山者等の避難のための施設整備について、整備に要する費用に対する補助を行い、早期の施設整備を促進する			

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算		
4	御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	500 千円	707 千円	要求 予算案	572 572 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	御嶽山火山マイスターの認定及び運営支援	直接	御嶽山ビジターセンターを拠点として活動し、展示施設案内や体験活動等を実施するために十分な体制が整えられるよう、新たなマイスターの募集と認定審査を実施する			

細事業 No.	細事業名	R2年度当初予算	R3年度当初予算	R4年度当初予算		
5	御嶽山の安全登山・防災啓発推進事業	- 千円	- 千円	要求 予算案	5,912 4,253 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	登山者動態等把握調査	委託	IT技術を活用した登山者動態等の把握調査の実施			
2	効果的な火山防災・安全登山啓発活動の促進	直接	御嶽山ビジターセンター開設に伴い、ビジターセンターを活用した火山防災等に関する取組を支援する			
3	御嶽山噴火災害記録の伝承	直接	御嶽山ビジターセンターにて行う火山防災に関する展示に配する山頂被災物の運搬等			

事業番号	01 03 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	防災対策推進事業			部局	危機管理部	課・室	危機管理防災課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
6	名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援事業		11,083 千円	11,083 千円	要求 予算案	10,242 10,242 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)				
1	名古屋大学寄附講座	負担金	御嶽山の火山観測及び研究、地域の火山防災普及啓発を進めるため、寄附講座の実施及び御嶽山火山研究の運営支援を行う				

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
7	令和元年台風第19号災害等に係る被災者支援事業		2,661,283 千円	266,814 千円	要求 予算案	25,982 22,107 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)				
1	災害救助費負担金	直接	令和元年東日本台風災害等において、災害救助法に基づき市町村が行った被災者への救助に係る費用を県が負担する				
2	信州被災者生活再建支援制度補助金	補助金	令和3年8月豪雨災害及び令和3年茅野市土石流災害に関し、住家に被害を受けた被災者へ市町村が支援金を支給した場合、県が補助を行う				

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
8	災害対応石油製品備蓄促進事業		2,771 千円	2,546 千円	要求 予算案	2,517 2,517 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)				
1	重要施設・緊急車両向け備蓄	負担金	災害発生による重要施設の停電や、燃料供給路の途絶による燃料不足に対応するため、県内の給油所や配送拠点に石油製品を一定量備蓄してもらうための管理経費を負担する				

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
9	その他事業		14,944 千円	7,193 千円	要求 予算案	17,734 14,509 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)				
1	災害見舞金	直接	県内及び県外の自然災害等により、被害を受けた方及び都道府県に対してお見舞いの意を表す				
2	火山防災協議会事業	負担金	火山防災協議会を中心に周辺地域が一体となって防災対策を進める必要があることから、火山防災協議会の運営経費の負担を行う				
3	国民保護協議会開催事業	直接	長野県の区域に係る国民の保護のための措置に関し、広く住民の意見を求め、国民保護措置施策を総合的に推進するための会議を開催する				